

## 2 分野別意見一覧

### (1) 保健・医療・福祉分野

#### 高齢者について

- ・特別養護老人ホームはかなりの人数が待ち状況になっている。
- ・高齢化社会を迎えているので、市民レベルで文化、スポーツなどの交流を進めて介護に頼らない社会を構築すべき。
- ・高齢化社会に対応するため介護保険制度の充実は必須である。
- ・介護保険料が高額ではないか。
- ・杖を使用しているが、市内にはバリアフリーの工夫がなされていない場所がある。改善してもらいたい。

#### 保健・医療について

- ・もっと医療機関を増やしてほしい。
- ・皮膚科や耳鼻科、心療内科などの医療機関が少なく不便である。
- ・各地区で健康診断をしてほしい。
- ・インフルエンザ予防接種の補助をしてほしい。

#### 児童・子育て支援について

- ・子育て世代への補助をお願いしたい。
- ・保育所を増やしてほしい。
- ・学童保育室の入室条件が厳しいのではないかな。
- ・リフレッシュやちょっとした用事に対応してくれる託児所がほしい。
- ・子どもが室内で遊べる場所を整備してもらいたい。
- ・図書館や勉強スペースを充実させてほしい。
- ・フェンスや歩道がない場所があるので、子どもたちが安全に登下校できるよう設置してほしい。

#### 障害者について

- ・障害者にとって優しいまちを作ってほしい。
- ・道路や施設など車イスに配慮したバリアフリー化を推進してもらいたい。
- ・古い公共施設へのバリアフリーの導入。
- ・軽中等度難聴児への助成制度を充実させてほしい。

### (2) 都市基盤分野

#### 道路、下水、街路灯について

- ・街路灯が少なく夜間が安全といえない。
- ・道路標識や路面標示を整備してほしい。

- ・近年、雨量が増える傾向にあるので水害の起きない対策を。
- ・道路の除草、街路樹の落ち葉の清掃をしっかりとやってもらいたい。
- ・道路の自転車レーンを拡幅してもらいたい。
- ・行田駅前のロータリー工事を早く進めてほしい。
- ・道路の段差を無くしてほしい。
- ・空き家が増え、犯罪や環境悪化が心配である。
- ・河川が流れるよう雑草を刈ってほしい。
- ・舗道の強度不足で樹の根が盛り上がり、目の不自由な人は歩かせられない。

## 交通

- ・高齢ドライバーが免許を返納した場合の交通手段の充実を図ってほしい。
- ・デマンドタクシーの利用時間を延長してほしい。
- ・デマンドタクシー「指定乗車場所」の審査は年1回となっているが、その都度審査するよう改善できないか。
- ・買い物や通院するにも車がないと生活ができない。市内循環バスの本数を増やしてもらいたい。
- ・高崎線の駅が遠く不便である。
- ・バス停に最低二人は座れるベンチを設置してもらいたい。

## 公園・緑地などについて

- ・公園の雑草などは住民が協力して除草をしたほうがよい。
- ・子どもの遊べる公園を増やしてほしい。
- ・高齢者が憩える場所がほしい。
- ・公園や街路樹の整備をして、その後のメンテナンスができていない。
- ・公園の遊具を充実させてもらいたい。
- ・幼児向けの遊具がある公園はあるが、小学生向けの遊具がない。

## (3) 環境分野

- ・ごみ処理場は、小針の市有地の有効活用を考えるべき。
- ・ごみ出しのルールに関し、外国人への配慮が足りない。英語表記が多いが、市内に在住している外国人はベトナム人やブラジル人、ペルー人が多く、国際理解に力を入れてもらいたい。
- ・燃えるごみを燃やさず、生ごみは培養で分解させ、ビニール等は固形燃料化させて売却する方法もあるので、行田市も取り入れたらどうか。
- ・稲や麦の刈取り後の野焼きを止めさせてほしい。毎年野焼きの臭いが広がり洗濯物も干せない。
- ・飼い犬のフンの処理ができていない所が多い。ペットの飼育マナーを啓発してもらいたい。
- ・路上喫煙者のポイ捨てが見受けられる。
- ・空気がきれいでも自然の豊かな環境を壊さずに残してほしい。
- ・ごみ捨て場でネットを使用しているが、カラスにごみを荒らされてしまうため環境が悪い。

#### (4) 産業・経済・観光分野

- ・企業誘致を積極的に進め、雇用を促進してほしい。
- ・大型商業施設や店舗を誘致し、他市から人を呼び込んでほしい。
- ・商店街の店舗が閉店し、大きな商業施設もなく、JRの駅からも遠く不便に思う。もう少し活気がほしい。
- ・若い人の仕事場を創ること、優良企業を誘致すること。
- ・後継者がいないため廃業する農家が増加している。未来に向けた制度を考えられないか。
- ・埼玉古墳群、古代蓮の里、忍城址などの名所は数多くあるが、アクセスに難点がある。
- ・観光で訪れても食事のできる場所がない。もっと観光客にお金を使ってもらえる商業施設が必要ではないか。
- ・観光振興の難しさを意識してもらいたい。
- ・ドラマ陸王では大いに盛り上がった。テレビドラマや映画などの撮影を誘致し行田市をPRしてほしい。
- ・若い者が住みたいと思えるまちづくりが必要。大学、専門学校の設置、地場産業の開発、企業や大型店の誘致を行ってほしい。
- ・JR行田駅周辺の開発をしてほしい。高崎線利用者を商業に活かすべきである。
- ・開発、誘致等のプロを招いて改革すべきである。

#### (5) 危機管理分野

- ・防災行政無線の放送内容が聞き取れない。
- ・災害弱者の避難方法はどのようになっているのか。
- ・災害弱者に対しての防災情報をもっと発信してほしい。避難所がバリアフリーではないので避難ができない。
- ・避難所にペットを同行できない。昨今のペット事情を加味したうえで受け入れを検討してもらいたい。
- ・避難所の収容数が不足しているのではないか。
- ・災害に強いまちを目指してもらいたい。
- ・災害時、子どもの引き渡しをしっかりと行ってほしい。

#### (6) 教育・文化・芸術分野など

- ・給食費の無料化は大変だと思いが実現することを願っている。
- ・給食の無償化には反対である。子供たちの食事に関しては、保護者がすべきである。
- ・1日も早く学校の統合を推進してほしい。行田で育った若者が安心してUターンできる教育環境を整備してほしい。
- ・産業文化会館のイベントを増やしてほしい。
- ・公民館の利用を無料にしてもらいたい。
- ・地域の負担が大きい地区運動会や市民体育祭のあり方を検討してもらいたい。
- ・総合公園野球場にナイター設備があればと思う。独立リーグ、社会人、少年野球と使い道が広がるのではないか。

## (7) コミュニティ分野

- ・自治会の世帯数が減っているため、近い将来、いくつかの自治会が合併する必要があるのではないか。若い世帯が少なく10年後に存続しているのだろうか。
- ・自治会活動が高齢化により役員の人選が困難になっている。役員等が負担となり脱退を考える方々が増え始めている。また、自治会長や民生児童委員の選任も難しくなっている。
- ・自治会活動への参加協力を推進すべきである。
- ・月に2回の配布物を1回にしてもらいたい。
- ・自治会は市に余りにも関わりすぎであり、もっと市が機能すべきである。

## (8) 行財政分野

### 職員について

- ・職員のコミュニケーション力を付けていただきたい。
- ・行田市のために働きたいという職員は市内に居住させるべきである。
- ・以前よりも窓口がよく対応してくれている。
- ・クールビズ期間中とはいえ服装はきちんと整えてもらいたい。
- ・職員数の多さが目立つ。
- ・市役所の職員もボランティアなどに積極的に参加してもらいたい。
- ・一部の窓口の対応が非常に悪い。改善を求める。

### 税金・財政について

- ・財政の健全化をお願いしたい。
- ・赤字財政を減らし消滅都市と言われない、市民が生活しやすい行田市にしてほしい。
- ・高い税金を支払っても納得のできる使い方をしてほしい。
- ・生産世代、子育て世代に適した税金の使い方をしてもらいたい。

### 市政について

- ・人口減少の中で持続可能なまちづくりを進めてほしい。
- ・行田市と同規模の自治体と対比させ、行田の強みと弱い部分を把握して、今後に役立ててほしい。
- ・なんでも市に任せるのではなく、市民にできることは市民にお願いしてほしい。
- ・人口流入のための施策をお願いしたい。
- ・公平、公正第一で行政に取り組んでもらいたい。
- ・市政の見える化を実現してほしい。
- ・行政サービスには限界がある。市民一人一人が自立心を養うことが大切。

### 行政改革、庁舎などについて

- ・コンビニで住民票等の交付ができるようにしてほしい。
- ・行政への信頼はあるが各施策の実行度が見えない。
- ・土曜日午前中に開庁してほしい。

- ・相談事や困りごとを総合的に聞いてくれる場所が分からない。玄関に入って総合受付があることを明確にしてほしい。

#### まちづくりについて

- ・福祉や教育など住んでいる私たちが安心して生活できる、何よりも住民に優しいまちであってほしい。
- ・若い世代が行田市に住んでいることを誇りに思えるような運営をしてほしい。今では、行田市に住んでいることをあまり誇りに思うことができない。
- ・1、2キロメートルぐらいに集中してお店を出すなど魅力的な場所を作ってほしい。

#### (9) その他

- ・市政について、理解できないこと、知らないことが多く答えに困った。
- ・アンケートの質問が大量で負担になった。
- ・調査の集計結果を公表してほしい。
- ・返信用封筒のサイズが小さい。
- ・アンケート回答者の年齢を70歳以上とひとくくりしないでもらいたい。長寿の時代であり、80歳代、90歳代とすべきである。